

患者図書室“いきいきの森”だより

一般図書が入りました！

かねてからたくさんのご要望を頂いていました一般図書が先月から登場しました。

歴史小説の巨匠、司馬遼太郎や池波正太郎、多彩な作風で人気の浅田次郎、さらには山崎豊子や松本清張などちょっと渋めなラインナップです。

こちらも医学書と同様に、貸出は 2 冊まで一週間の貸出となります。貸出の際には手続きが必要となりますので、総合案内カウンターへ声を掛けて下さい。

※貸出は入院患者さんとそのご家族が対象です

3 月貸出テーマランキング

1 位 絵本

「じっけん きみの探知機」

「からだ たんけん」他

2 位 糖尿病

「糖尿病性腎症の人の食事」

「糖尿病の最新治療」他

3 位 代替療法

「音楽の癒しのちから」他

図書の紹介

今月は「脳腫瘍」に関する本をご紹介します。脳腫瘍とは脳自体だけでなく、頭蓋骨に囲まれた空間にできる腫瘍すべてを指します。「患者と読む～」は少し古い本ですが、解説が分かりやすいので「脳梗塞」の補足として併せて読んで頂くと理解がしやすくなると思います。



「脳腫瘍」寺本明/編

手術療法から、薬物療法、ガンマナイフ、サイバーナイフといった定位置放射線治療など、最新の脳腫瘍治療法に至るまで各分野のエキスパートたちがわかりやすく解説！患者さんや家族にも読みやすい内容です。

「患者と読む,患者に話す脳腫瘍 Q&A135」藤巻高光/編著

「患者さんにも分かりやすく、専門書に匹敵する内容」を目指して作られた一冊です。脳腫瘍って何？というところから、車の運転をしても良いの？という日常の疑問まで、知りたいことがすべて詰まっています。

